



■ 豊かな心と生きる力を育む保・幼・小連携

<p>目 的</p>	<p>保育所・幼稚園では、遊びを中心とした生活を通して、一人一人に応じた総合的な指導を行い、一方、小学校では、時間割に基づき各教科の内容を教科書などの教材を用いて学習を行う。そこに、生活の変化（段差）が生じ、その変化が大きければ、小学校生活にうまく適応できない状況が生まれると考えられる。</p> <p>こうしたことから、子どもの心身の発達の特性と連続性、保育・教育観の相互理解を深め円滑な接続を目的に、共に地域の子どもを育てるという視点で研究を行う。</p>
<p>現状・課題</p>	<p>香南市夜須町の保・幼・小・中は隣接しているため、比較的連携しやすい立地条件にあり、0～3歳までの多くの子どもが保育所に入所し、4・5歳を幼稚園で過ごした後、ほとんどの子どもが隣接の小・中学校へ就学・進学している。保・幼・小・中で同一集団で育っていくことを考えると、保・幼・小での子どもの育ちの連続性をもってみていくことが重要であり、そのためには、互いに保育や教育内容、子どもの発達段階についての理解を深めることが必要である。</p>
<p>取り組み</p>	<p>■ 取り組みのポイント</p> <p>◇高知県教育委員会研究委託事業「保・幼・小連携推進モデル事業」（平成19～20年度） 【研究テーマ ～豊かな心と生きる力を育む保・幼・小連携～】</p> <p>子どもの生活が幼稚園入園時や小学校入学時の変化にかかわらず、子どもたちの発達の連続性を確保するためには、不必要な段差を取り除き、円滑な接続を図ることが必要であることから、次の3点にポイントをおき、研究を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児と児童にとって、ともに育ちや学びにつながる交流活動を行う。 ・保育士・幼稚園教員・小学校教員が、保育・教育内容や指導方法の相互理解を図る。 ・保・幼・小連携を年間指導計画に位置付ける。 <p>■ 具体的な取り組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇交流活動（運動遊び、プール遊び、おもちゃ祭り、一日入学、絵本の読み聞かせなど） ◇保育士・教員の情報交換や相互理解 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会の開催 ・保育参観・授業参観 ・合同研修会の開催 ・交流会事前打ち合わせ ◇年間指導計画の作成
<p>成果と課題</p>	<p>■ 取り組みの成果と課題</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇交流を通じて普段と違った友達や施設・環境に慣れることで、次へのステップへとつながるきっかけになった。 ◇子どもたちがお互いの存在に関心を持ち、思いやりや憧れの気持ちももてた。 ◇交流活動の事前・事後の会をもつことで、ねらいや内容がはっきりとわかり、子どもたち一人一人に適切な支援ができた。また、子どもたちにとってこういった環境や経験が今後必要なのかを探ることもできた。 ◇子どもたちの発達に応じて援助していく道筋を確認しながら保幼小年間指導計画を作成・実践できたことは、子どもたちの成長に繋がっていくことだと実感した。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇今後、取り組みを無理なく進めていけるような工夫と、連携自体を日常的なものへと発展させていく必要がある。 ◇事前の話し合いの時間や、天候等で変更になった場合の交流活動の時間確保が難しい。 ◇交流活動において、それぞれのねらいを達成するために、より相互理解を深め、一体的な活動を作りあげていかなければならない。
<p>その他の学校や地域等の取り組み</p>	<p>■ 保・幼・小連携推進モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇幼稚園から小学校へスムーズに移行するための系統的な教育プログラムの作成 (梶原町立越知面幼稚園・小学校) ◇心豊かな子どもを育てる(宿毛市立橋上保育園・小学校)


【参照】

- ◇高知県教育委員会事務局小中学校課ホームページ
「保・幼・小・中・高をつなぐ連携教育ガイドライン」について
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/renkeikyokuiku-guide.html>
- ◇「保育所や幼稚園等と小学校における連携事例集」文部科学省・厚生労働省
<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2009/03/dl/h0319-1>





■ 15年間を見通した保・小・中連携教育

目的	<p>本県が抱えている学力や体力、生徒指導上の諸問題を解決することを目的とする。異校種間の円滑な接続から、小1プロブレム及び学力での落ち込みが大きくなる中1ギャップへの手立て、学校教育の基礎をつくる就学前教育の充実などを図る。</p>
現状・課題	<p>大野見地区は、四万十川上流に位置し、自然環境に恵まれた地域である。 しかし、少子化に伴う課題や、不登校等の現代的な教育課題も存在し、これらの課題解決のためには、ますます連携は重要なキーワードとなってきている。 また、中土佐町では、平成18年度から保・小・中連携教育推進事業を展開し、大野見中学校区を含む全中学校区に「保・小・中連絡会」を設立し、連携教育を推進してきた。 大野見中学校区においても、取り組みの初年度は教職員の相互理解、取り組みの相互理解などの手探り状態からの出発であったが、現在では連携教育実施要項等を策定し、組織的な取り組みが展開されている。</p>
取り組み	<p>■ 取り組みのポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 「大野見地区保・小・中連携教育の会」(保・小・中連絡会)の設立による組織的な取り組み ・ 実施要項の策定と組織的・計画的な活動 ・ 平成19～23年度のテーマ:「子どもたちの実態を踏まえ、15年間を見通した保・小・中連携の創造」 ・ 保・小・中の具体的な共通課題を設定 ・ 互いの取り組みの理解とともに、自校(園)の取り組みへの活用 <p>■ 具体的な取り組み内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間4回の全体研修会の開催 ・ 円滑な推進を図るための推進会議の開催 ・ 幼児、児童生徒の交流 ・ 授業交流や公開授業の推進 ・ 先進地視察や講演会等の実施 
成果と課題	<p>■ 取り組みの成果と課題</p> <p>【成果】</p> <p>最も大きな成果は、保育所・小学校・中学校の距離が近付いたことであり、特に、以下の2点の取り組みは効果的であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 生活実態アンケートの取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 大野見地区の子どもたちの生活実態の把握と改善に向けた取り組みが推進され、また、保護者向けリーフレットによる普及・啓発活動も進んだ。 ・ 保育所保護者懇談会への小学校教員参加、小学校保護者懇談会への中学校教員の参加の提起が得られた。 ◇ 保・小・中の授業交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通して、計画的に実施され、保育所から小学校への接続や中1ギャップ解消への足がかりとなっている。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 保・小連携や小・小連携は年間を通して実施されているが、小・中の授業交流は行事等の制約もあり、主に12月以降に実施されているなどの課題もある。
その他の学校や地域等の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 豊かな心と生きる力を育む保・幼・小連携(香南市夜須町地域) ◇ 学力向上に向けた小中連携教育の充実と推進(南国市立香長中学校) ◇ 生徒間交流とつなぎ教材で、高校生活への適応を促進(大正・十和地域中高一貫教育) ◇ より開かれた学校づくりと地域教育力の再生(南国市稲生小学校) など

【参照】

◇ 高知県教育委員会事務局小中学校課ホームページ 「保・幼・小・中・高をつなぐ連携教育ガイドライン」について <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/renkeikyoku-guide.html>



■ たくましく生きぬく人材育成 ～自己や自己環境について考える～（6年間）

目的	個性を伸ばし、将来を自らで決定し、その実現のために主体的に取り組み、たくましく生きる人材を育成する。																					
現状・課題	<p>同校は平成14年に中学校を併設し、併設型中高一貫教育校となったが、平成18年度に実施した学校評価アンケートから、生徒たちが学校生活そのものに対する満足度は高いものの、日々の学習活動や進路選択などに対しては明確な目標をもって取り組んでいるとはいえない状況であるということがわかった。</p> <p>そこで、この状況を改善するために、生徒の「主体性」を確立することを課題としてキャリア教育に取り組むこととした。</p>																					
取組	<p>■組織づくり（校外の連携）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇学校外の有識者委員による「キャリア・サポート委員会」の設置。 ◇平成19年度に文部科学省の指定事業を受け、校内に「キャリア教育推進委員会」を組織した。 <p>■計画のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇中高6年間を見通した系統的なキャリア教育の実践 <p>【各学年でのテーマづくり】</p> <table border="1" data-bbox="295 795 1460 1086"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>テーマ</th> <th>具体的な取り組み</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中1</td> <td>土づくり（仲間づくり）</td> <td>コミュニケーションキャンプ、心の冒険教育</td> </tr> <tr> <td>中2</td> <td>種まき（職業理解）</td> <td>職場体験学習</td> </tr> <tr> <td>中3</td> <td>発芽・成長（社会体験）</td> <td>福祉体験学習、国際理解（韓国修学旅行）、上級学校研究</td> </tr> <tr> <td>高1</td> <td>開花（自己理解）</td> <td>自己適性理解、職業研究、上級学校研究</td> </tr> <tr> <td>高2</td> <td>結実（社会参加）</td> <td>マネジメント学習、進路探求学習</td> </tr> <tr> <td>高3</td> <td>収穫（自己実現）</td> <td>進路探求学習、マナー学習、小論文・面接講座</td> </tr> </tbody> </table> <p>◇生徒たちの「学び」を実際に社会で生かしていく機会を意図的に設定し、「本物」の体験を積み重ねる。</p> <p>◇体験活動を通じて「自己発見や社会理解」及び「自己有用感」や「自己肯定感」を高め、生徒の「自尊感情」を育成することで、「たくましく生き抜く力」を身に付けさせる取り組みの実践。</p> <p>■実践のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇中学校では従来3日間で実施してきた「職場体験学習」を5日間に延長。 ◇高等学校のマネジメント学習では、生徒が地域に足を運び、地域の課題を見つけ、その課題を解決するための手立てを提案していく。 	学年	テーマ	具体的な取り組み	中1	土づくり（仲間づくり）	コミュニケーションキャンプ、心の冒険教育	中2	種まき（職業理解）	職場体験学習	中3	発芽・成長（社会体験）	福祉体験学習、国際理解（韓国修学旅行）、上級学校研究	高1	開花（自己理解）	自己適性理解、職業研究、上級学校研究	高2	結実（社会参加）	マネジメント学習、進路探求学習	高3	収穫（自己実現）	進路探求学習、マナー学習、小論文・面接講座
学年	テーマ	具体的な取り組み																				
中1	土づくり（仲間づくり）	コミュニケーションキャンプ、心の冒険教育																				
中2	種まき（職業理解）	職場体験学習																				
中3	発芽・成長（社会体験）	福祉体験学習、国際理解（韓国修学旅行）、上級学校研究																				
高1	開花（自己理解）	自己適性理解、職業研究、上級学校研究																				
高2	結実（社会参加）	マネジメント学習、進路探求学習																				
高3	収穫（自己実現）	進路探求学習、マナー学習、小論文・面接講座																				
成果と課題	<p>■取り組みの成果と課題</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇「体験的な学習」について、中学校と高校との間に意識の違いが若干あったが、中高で同じ目的をもち指導することで、体験学習を次学年にどう生かしていくかなどを検討する際、キャリア教育の視点が役立った。 ◇生徒の社会性を養うプログラムを推進する際、学校外の様々な機関が好意的に学校の取り組みを支えてくれたことは、地域に認められる学校であると考えられる。 ◇これらの学習を積み重ねることにより、他者に認められるという経験を通し、生徒たちの自尊感情、とりわけ自己肯定感が高まった。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇キャリア教育の理念や方向性、具体的な実践については推進委員会での提案がほとんどであり、まだまだ教職員全体には広がっていない。 ◇体験的な学習においては、授業時間を確保することが難しい。 																					
その他の学校、地域等の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ◇ホースセラピー活動（農業）◇間伐材の伐採体験（農業）◇親子木工教室（工業）◇夏休みエネルギー教室（工業）◇体験航海【土佐海援丸】（水産）◇開放講座（商業）◇手作り絵本教室（商業）◇調理実習（家庭）◇体験入学 ◇合同防災訓練 ◇部活動連携 ◇地域の伝統文化の継承 ◇ふれあい出前非行防止教室（高校生が小・中学生に対して非行防止の授業を行う）など 																					



【参照】高知県の高等学校を紹介した「こうちハイスクールガイド」を活用しましょう！

<http://www.pref.kochi.lg.jp/uploaded/attachment/56525.pdf>

児童・生徒を本物に触れさせるという体験的な学習活動については、キャリア教育を推進するうえでも極めて重要な取り組みのひとつです。そのためにも教職員が事業所や産業界の情報をしっかりと収集することが必要となります。教員が職場見学・職場体験やインターンシップの依頼や児童・生徒の引率と同時に、企業に出向き人と人とのつながりを構築することが大切です。

次世代の日本の地域・社会を担う若者を育てることは、地域・社会や企業にとっても極めて重要なことです。子どもたちに、自分たちの住む地域や地元の産業・企業の魅力に気付くようにしていくことが地域の課題だといえます。

■外部人材の活用

目的やねらいの共有

- ◇ 外部人材と連携・協働したキャリア教育について、その質を確保することは重要な課題です。単に「外部人材を活用した授業を行いキャリア教育に取り組んだ」という形を作ることに終始してしまっているケースがあるなど、学校側と外部人材との間で連携・協働して取り組む教育活動の目的や内容について議論を十分に行う必要があります。
- ◇ 外部人材と連携・協働したキャリア教育を効果的に実施するためには、事前に授業の目的は何か、この活動を通して子どもたちにどのような能力や態度を身に付けさせたいのかなどを、学校内の教職員間で十分に検討し、共有することが重要です。
- ◇ 事後には、それらの目標が十分に達成することが出来たのか、その授業の成果を検証する必要があります。取り組みの成果などについては、協力をしてくれた学校外部の関係者（外部人材）にフィードバックし、継続的な協力関係を構築していくことが重要です。

■高知県を支える人材育成

産業振興計画とのかかわりについて・・・

- ◇ 高知県では、県勢浮揚に向け「産業振興計画」を推進しています。高知県の強みである一次産業を更に活性化させ、生産から流通、販売までを見通した足腰の強い生産地づくりをするため、高知県の産業を支える人材育成が求められています。

日本一の健康長寿県構想とのかかわりについて・・・

- ◇ 高知県では、「日本一の健康長寿県づくり」に取り組んでいます。高齢化が進む本県にとって、高齢者や介護を要する人たちが、安心して暮らせる高知県を目指していく必要があります。しかし、現状では医療、介護、福祉に携わる人材が不足しており、人材育成が求められています。



高知の事業所について情報収集しましょう！

- 職場体験や見学、インターンシップの受入先事業所、職業講話をしていただく人を探すには・・・
- ◇行政と民間が協力して運営しているホームページから情報を収集しましょう。
- ◇保護者会や地域の諸団体と連携し受入事業所などの情報を収集しましょう。

まなともネットの活用について

HPアドレス <http://www.manatomo.net/>



1 トップページ「職場体験」をクリック

2 「地域別検索」「五十音順検索」「業種別検索」で受入企業をチェックしましょう



3 業種別一覧が表示されます



業種別検索一覧

- ◇介護・福祉業
- ◇農林主産業
- ◇流通・販売業
- ◇技術・製造業
- ◇サービス業

地域別検索一覧（高知県内）

- ◇西部
- ◇中部
- ◇東部

4 インターンシップ受入事業所一覧（一部を紹介します）

流通・販売

事業所名	住所	電話番号
田野駅屋	安芸郡田野町1431-1	088-732-1077
(有)マンジェ・ササ	高知市高埴20-5	088-861-8020
道の駅 四万十とおわ	高岡郡四万十町十和川口62-9	0880-28-5421
T S U T A Y A 安芸店	安芸市久世町9-20 Smile Aki2階	088-735-7596
ネットヨタ南国(株)	高知市南川添4-28	0120-845-110
(株)サンプラザ本社	土佐市高岡町乙27-1	088-852-3121
(株)フタガミ	南国市篠原108-1	088-864-4500
(株)サニーマート	高知市北御座10-3	088-884-6639
(株)土佐山田ショッピングセンター	香美市土佐山田町西本町4-2-24	088-752-2131
ベスト電器 高知本店	高知市知寄町2-1-29	088-885-9100
(株)ヨコハマタイヤジャパン 高知営業所	南国市三和琴平1-1743-10	088-865-0100
(株)遠藤青汁高知センター	南国市左右山152	088-862-3200
(株)マルナカ	高知市一宮中町3-22-7	088-826-5315

技術・製造

事業所名	住所	電話番号
プラス1設計室	四万十市山路2497-20	088-031-9246
(有)相互自動車	四万十市古津賀3664	088-034-1522
(株)技研製作所	高知市布師田3948-1	088-846-2933
兼松エンジニアリング(株)	高知市布師田3981-7	088-845-5511
(株)高知丸高	高知市薊野南町28-2	088-845-1510
(株)栄光工業	南国市廿枝1307	088-864-1116
(株)中央精機	高知市一宮南町1-8-37	088-845-1373
(株)葉山ヒューテック	高岡郡津野町永野752-1	088-955-2377
新高知重工(株)	高知市仁井田新築4319	088-847-1111
(株)太陽	高知市布師田3950	088-846-1230
ニッポン高度紙工業(株)	高知市春野町弘岡上648	088-894-2321
パシフィックソフトウエア開発(株)	高知市本宮町105-22	088-850-0501
(株)永野旭堂本店	高知市南川添23-1	088-884-9300
(有)高知アイス	吾川郡いの町下八川乙683	088-850-5288
宇治電化学工業(株)	高知市棧橋通5-7-34	088-832-6161
(株)ミロク製作所	南国市篠原537-1	088-863-3310
(株)トミナガ	高知市布師田3981-5	088-845-1122
(株)垣内	南国市岡豊町中島391-8	088-866-2848
ミタニ建設工業(株)	高知市針木東町27-28	088-844-2111
入交建設(株)	高知市南久保4-47	088-885-4777
(株)四国建設センター	高知市葛島1-10-64	088-883-5191
(株)浜幸本社製菓工場	高知市大津乙695-1	088-866-2323
荒川電工(株)	高知市高埴 6-19	088-885-1185

サービス

事業所名	住所	電話番号
四万十町ケーブルネットワーク	高岡郡四万十町香月が丘1434-1	0880-22-1117
さくら保育園	高岡郡四万十町金上野1341-1	0880-22-0790
高知ケーブルテレビ(株)	高知市若松町10-12	088-880-1500
(株)ボンニー	高知市本町2-2-38	088-822-2191
(株)テレビ高知	高知市北本町3-4-27	088-880-1111
(株)ファースト・コラボレーションエイブル高知中央店	高知市唐人町5-1	088-803-7411
(株)高南メディカル	高知市秦南町1-5-54	088-824-7150
(株)相愛	高知市重倉266-2	088-846-6700
(株)城西館	高知市上町2-5-34	088-875-0111
(株)土佐御苑	高知市大川筋1-4-8	088-822-4491
(有)高知パレスホテル	高知市廿代町1-18	088-825-0100
JR須崎駅	須崎市原町10-13	0889-42-1515
(株)トーリ	高知市一宮西町3-2-1	088-845-2202
高知ファイティングドッグス球団(株)	高知市南久保 13-17	088-878-0775
桂浜水族館	高知市浦戸778	088-841-2437
高知会館	高知市本町5-6-42	088-823-7123
ペットStep	高知市薊野南町21-41	088-846-4111
ホテル日航高知 旭ロイヤル	高知市九反田9-15	088-885-5111
プライダルスタジオ 梶原絹代	高知市本町5-3-7	088-822-7576

■まなともネットには高校生・大学生に向けた情報が掲載されていますが、小学校や中学校が活用できる事業所が掲載されている場合もあります。詳細については事業所に問い合わせください。

HPアドレス <http://www.manatomo.net/>



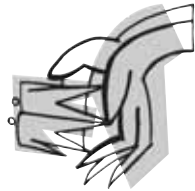


一次産業分野

事業所	所在地	業種	電話番号	職場見学	受入期間	受入校種	職場実習	受入期間	受入校種
1 西込柑橋園	高知市香野町弘中668	ミカン栽培	088-894-2531	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	10月末～12月中旬	小・中・高	人員最大5名	随時	中・高
2 榊岡林農園	高岡郡越知町浅尾750	柑橘類の栽培加工販売	0889-27-2205	人員10名程度まで(2カ月前に連絡)	随時	中・高	人員2～5名(5日間)、時期により内容相違 人員2～5名(2ヶ月前に連絡)	随時	高
3 本山町農業公社	長岡郡本山町本山504	農作物・畜産物の販売及び販売促進	0887-76-4333				最大3名(5日間)	随時	高
4 西島園芸団地	南門市廿枝600	ハウス園芸(トマト/仕等)観光農園	088-863-3167	人員40名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員2～3名(2～3日間)	随時	中・高
5 南大地と自然の恵み	香美市香北町並生野434	二青・ネギ等野菜の栽培販売	0887-59-3804	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時(木曜以外)	小・中・高	人員最大2名(5日間)	随時	大学生対象
6 高知県漁業組合(清水ブロッコ)	土佐清水市市場町1-4	魚類の販売(市場・活魚部)等	0880-82-1221	人員30名程度まで(1ヶ月前に連絡) (長期を待参)	随時	小・中・高	人員最大5名	随時	高
7 椎名大敷組合	室戸市室戸岬町1525-1	漁獲物の揚げ、市場への水揚げ等	0887-23-0750	人員10名程度まで(事前に連絡)	3月～4月除く	小・中・高			
8 高岡大敷組合	室戸市室戸岬町3868-1	漁獲物の揚げ、市場への水揚げ等	0887-22-2048	人員10名程度まで(事前に連絡)	随時	小・中・高			
9 すくも湾漁協	宿毛市片島5-71	魚類の販売(市場・活魚部)等	0880-62-1131	人員50名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大3名(1ヶ月前に連絡)	12月～2月を除く	中・高
10 芸東森林組合	室戸市吉良川町甲3947-210	植林木の保全・間伐・搬出等	0887-24-5002	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員1～2名	随時	高
11 網工コウス馬路村	安芸郡馬路村馬路1464-3	林業及び木製品製造業	0887-44-2535	人員40名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大3名	随時	中・高
12 網とせらいほく	長岡郡大豊町川口2042-16	植林木の保全・間伐・搬出等	0887-72-1230	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	4月～11月	小・中・高	人員2～3名	7月～11月末	高・大
13 大豊町森林組合	長岡郡大豊町1079-1	植林木の保全・間伐・搬出等	0887-72-0123	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高			
14 土佐町森林組合	土佐郡土佐町土居26-1	植林木の保全・間伐・搬出等	0887-82-0140	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員2～3名	随時	高
15 大川村森林組合	土佐郡大川村小松28-6	植林木の保全・間伐・搬出等	0887-84-2314	人員30名程度まで(1ヶ月前に連絡)	4月～10月	小・中・高	人員2～3名(高)、最大3名(中)	随時	中・高
16 高知中央森林組合	吾川郡いの町小川東津賢才84-1	植林木の保全・間伐・搬出等	088-867-2221	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	9月～2月	小・中・高	人員1名(高)、1～2名(中)	随時	中・高
17 須崎地区森林組合	須崎市安和925	植林木の保全・間伐・搬出等	0889-43-0030	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	9月10月除く	小・中・高	人員最大4名	7月～10月末	高
18 津野町森林組合	高岡郡津野町石2878	植林木の保全・間伐・搬出等	0889-62-3121	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	6月除く	中・高	人員2～3名	随時	中・高
19 榊岡森林組合	高岡郡榊岡町広野647	植林木の保全・間伐・搬出等	0889-65-0121	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	3～5月、10～12月	小・中・高	人員2～3名	随時	中・高
20 四方十町森林組合	高岡郡四方十町古市町10-14	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-22-0305	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員2名程度	随時	中・高
21 四方十町森林組合	高岡郡四方十町昭和72-3	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-28-5212	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員2名程度	随時	中・高
22 西土佐村森林組合	四万十市西土佐江川崎2180	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-52-1152	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	6月～8月	小・中・高	人員1～2名(1ヶ月前に連絡)	8月～11月末	高
23 幡東森林組合	幡多郡幡豆町熊井346-8	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-55-2021	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	4月～7月除く	小・中・高	人員1～3名程度	随時	中・高
24 中村市森林組合	四万十市佐佐木415-5	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-34-2233	人員20名程度まで(1ヶ月前に連絡)	7月～8月除く	小・中・高	人員2～3名	随時	高
25 土佐清水市森林組合	土佐清水市汐見町4-5	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-82-1010	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	6月～9月除く	小・中・高	人員2～3名	随時	高
26 宿毛市森林組合	宿毛市和田1244-1	植林木の保全・間伐・搬出等	0880-63-3151	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	6月～7月除く	小・中・高	人員最大3名	9月以降	中・高
27 岡宗農園	安芸市川北甲97	緑木の生産販売	0887-35-4315	人員30名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員3～4名(3ヶ月前に連絡)	随時	高
28 南地一葉園	土佐市出間2893-1	トマトの生産加工販売	088-850-2006	人員最大50名(1ヶ月前に連絡)	10月～6月	小・中・高	人員最大3名(1ヶ月前に連絡)1～2日	10月～6月	高
29 網やすふあーむ	香南市須賀美町西山153-1	ネギの栽培	0887-54-5149	人員10名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大3名(1ヶ月前に連絡)	随時	中・高
30 土佐の高知のくだもの畑	香南市香我美町山北松ヶ敷4120-2	ミカン栽培観光農園	0887-59-4454	人員500名程度まで(事前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大10名(5～7日)7～8月(結果)10～12月(収穫)	随時	高
31 コーラルフルーツ農場	幡多郡大月町頭集	ミカン栽培	088-865-2703	人員500名程度まで可能(事前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大5名(5～7日)7～8月(結果)10～12月(収穫)	随時	高(男子)
32 網ワンドファミリー	長岡郡本山町大石38	トマト・ネギ等野菜の栽培	090-973-5464	人員制限なし(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大3名(1ヶ月前に連絡)	随時	高
33 トマトの村	高知市香野町西畑353	トマトの栽培	088-894-3285	人員30名程度まで(事前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大2名(1週間前)連絡、7日間	11月～2月	高
34 広瀬農園	高知市香野町西分1724	トマトの栽培	088-894-3248	人員30名程度まで(1ヶ月前に連絡)	11月～6月	小・中・高	人員最大4名(1ヶ月前に連絡)	11月～6月	中・高
35 南島元園芸	高知市香野町弘中上2785	花の栽培販売、シヨウガ栽培	088-850-3939	人員50名程度まで(1ヶ月前に連絡)	随時	小・中・高	人員最大2名(2ヶ月前に連絡)5～6日	7月～8月を除く	高
36 網堀 おかき農園	高知市香野町東諸木1445	トマトの栽培販売	088-854-8982	人員最大30名(1ヶ月前に連絡)	6月～9月	小・中・高	人員3～10名(1ヶ月前に連絡)	6月～9月	中・高
37 白木果樹園	土佐市宮ノ内435	柑橘類の栽培販売	088-855-1352	人員最大10名(1ヶ月前に連絡)	随時	高	人員2～3名(1ヶ月前に連絡)2～3日程度	8月～12月	高
38 農事組合法人 霧山茶業組合	高岡郡日高村柱谷382-23	茶の生産販売	0889-24-4615	人員最大40名(2週間前)に連絡)	4月下旬～5月中旬 6月中旬～6月末 10月中	小・中・高	人員最大3名(2ヶ月前に連絡)3～4日	4月下旬～5月中旬 6月中旬～6月末 10月中	中・高
39 南大串農園	宿毛市樺412-1	ミカン栽培加工販売	0880-65-7352	人員最大10名(1ヶ月前に連絡)	随時	高	人員4～10名(1～2ヶ月前に連絡)	1月～11月	高
40 道水中谷水産(株)	幡多郡大月町安満地159-9	マグロの養殖	0880-77-1820	人員最大10名(1ヶ月前に連絡)	7月～9月除く	中・高			

介護・福祉分野

事業所	所在地	電話番号	職場見学	受入期間	受入校種	職場実習	受入期間	受入校種
1 (社) 横の木福祉会特別養護老人ホーム星が丘	幡多郡三原村宮の川1271-10	0880-31-7800	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数5日位	春～秋	高
2 介護老人保健施設リゾーヒルやわらざ	安芸郡芸西村利和食甲4249	0887-33-3720	人員10人程度・1～2ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員6名程度・1～2ヶ月前には連絡・日数5日位	冬場×	小・中・高
3 (医) 仁智会ヘルシーケアなほり	安芸郡奈半町乙3740-1	0887-38-5566	人員5名程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数1週間まで	春～秋	中・高
4 特別養護老人ホームカトリック洋菜荘	安芸郡芸西村西分乙297	0887-32-2100	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員5名・1ヶ月前に連絡・日数1週間位	冬場×	小・中・高
5 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合立愛光園	安芸郡奈半町乙478-1	0887-38-3101	20人位は可能・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員5名・1ヶ月前に連絡・日数5日位	春～秋	中・高
6 特別養護老人ホーム「八流荘」	安芸市赤野甲561-2	0887-34-3727	人員10人程度・前々月末までには連絡	春～秋	小・中・高	人員3名程度・前々月末までには連絡・日数1日位	春～秋	中・高
7 (医) 土佐補目会介護老人保健施設とさやまだファミリア	香美市土佐山田町北細西548	0887-53-2500	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員5名・1ヶ月前に連絡・日数1週間位	冬場×	小・中・高
8 特別養護老人ホームカトリックやまだ荘	香美市土佐山田町550-2	0887-52-2112	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員5名・1ヶ月前に連絡・日数1週間位	冬場×	小・中・高
9 黒潮町特別養護老人ホームかしま荘	幡多郡黒潮町佐賀大谷バ3177	0880-55-3591	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名程度・1～2ヶ月前には連絡・日数5日位	春～秋	中・高
10 (医) 永島会 永井病院	高知市春野町西分2027-3	088-894-6611	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数1週間まで	春～秋	中・高
11 (医) 互光会 老人保健施設優	高知市長浜小日山1681-1	088-842-7770	人員2名程度・1～2ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名程度・1～2ヶ月前には連絡・日数3日位	春～秋	小・中・高
12 介護老人福祉施設早藤	高知市五台山3780-1	088-885-0800	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数1週間まで	春～秋	中・高
13 (社) OI福祉会シーサイトホーム桂浜	高知市長浜6598-4	088-841-5000	人員5名程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数2週間まで	春～秋	中・高
14 (社) せと ケアハウス土佐	高知市長浜6389-21	088-848-1818	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員5名・1ヶ月前に連絡・日数1週間位	春～秋	小・中・高
15 (社) 素々ややわ福祉会あざみの里	高知市薮野北町2-25-8	088-803-1122	30名・文書で連絡要・1～2ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1～2ヶ月前には文書で連絡要・日数5日位まで	春～秋	高
16 特別養護老人ホームカトリック高知	高知市一宮しなね2丁目15-19	088-855-8820	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員5名・1ヶ月前に連絡・日数1週間位	冬場×	小・中・高
17 (社) 香南会	香南市赤岡町1160-1	0887-55-2888	3名程度(近迎事業所計10名)・1～2ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員3名・1～2ヶ月前に連絡・日数5日位	春～秋	高
18 (社) 土佐厚生会障害者支援施設とさ	土佐市波介1244-1	088-852-2944	1ヶ月前には連絡	随時	小・中・高	人員3名・1ヶ月前に連絡・日数5日位	随時	小・中・高
19 (社) 愛生福祉会特別養護老人ホーム豊素園	宿毛市平田町戸内1813-1	0880-66-1188	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数10日まで	春～秋	高
20 介護老人保健施設ざんなん荘	宿毛市平田町戸内1802	0880-66-1177	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数5日まで	春～秋	高
21 (医) みずほ会シルバーホームおおの郷	須崎市多ノ郷甲1136-2	0889-40-0560	人員5名程度・1ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員3名・1ヶ月前に連絡・日数10日まで	冬場×	高
22 榊ハルホームすさき	須崎市桐間南15	0889-42-2100	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	夏～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数5日まで	夏～秋	高
23 (医) 高幡会 大西病院	高岡郡四万十町古市町6-12	0880-22-1191	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数2週間まで	春～秋	高
24 (医) 高幡会介護老人施設あけぼの	高岡郡四万十町古市町6-12	0880-22-1108	人員10人程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数2週間まで	春～秋	高
25 (医) 地塩会介護老人保健施設夢の里	南国市岡豊町中島1521-1	088-866-6666	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数2週間まで	春～秋	高
26 (社) ふるさと自然村	南国市岡豊町中島1535	088-866-0888	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員2名・1ヶ月前に連絡・日数2週間まで	春～秋	高
27 (有) 青い鳥	南国市篠原707	088-864-1191	人員5名程度・1ヶ月前には連絡	春～秋	小・中・高	人員3名・1ヶ月前に連絡・日数5日位	春～秋	高
28 (社) 土佐厚生会障害者支援施設こくふ	南国市左右山290-2	088-862-3322	小學生に関して検討・1ヶ月前には連絡	冬場×	中・高	人員3名・1ヶ月前に連絡・日数10日まで	冬場×	高
29 介護老人福祉施設特別養護老人センターホーム	幡多郡黒潮町有井川12-1	0880-44-1911	多人数の場合班わけ・1ヶ月前には連絡	冬場×	小・中・高	人員5名程度・1～2ヶ月前には連絡・日数3日位	冬場×	中・高



幼い時から芸術文化を身近に感じてもらえるよう、県立文化施設では施設の内外で様々な取り組みを行っています。

また、実際に施設内でお客様と接したり、作業を行うことで、“文化施設での仕事”を体験する「職場体験学習」の受け入れを行っている施設もあります。

【文化施設での職場体験学習】＊24年度の実施予定が決まっている施設のみ

◇ 県立埋蔵文化財センター（TEL 088-864-0671）

埋蔵文化財センターは県内遺跡の発掘および調査を業務とする施設です。

発掘調査に伴う整理作業を体験してもらうことを目的に、土器の洗浄や註記、接合などを行ってまいります。

◇ 県立歴史民俗資料館（TEL 088-862-2211）

受付業務、監視業務、学芸業務補助（新聞記事や図書の整理など）、体験学習の補助などを行ってまいります。

◇ 県立美術館（TEL 088-866-8000）

受付業務、監視業務、学芸業務補助（新聞記事や図書の整理など）、清掃業務の他、受入時期によってワークショップ補助やホール事業準備も行ってもらえます。

（学校から事前依頼を受け、内容協議のうえ、受け入れを行っています。）

◇ 県民文化ホール（TEL 088-824-5321）

申し込み・問い合わせに応じて、受け付けしますが、事業等の関係により、行うことができる業務が異なります。（ただし、時期によっては対応できない場合もあります。）



写真：埋蔵文化財センターでの職場体験の様子

【文化施設の学校対象事業】＊24年度の予定事業が決まっている施設のみ

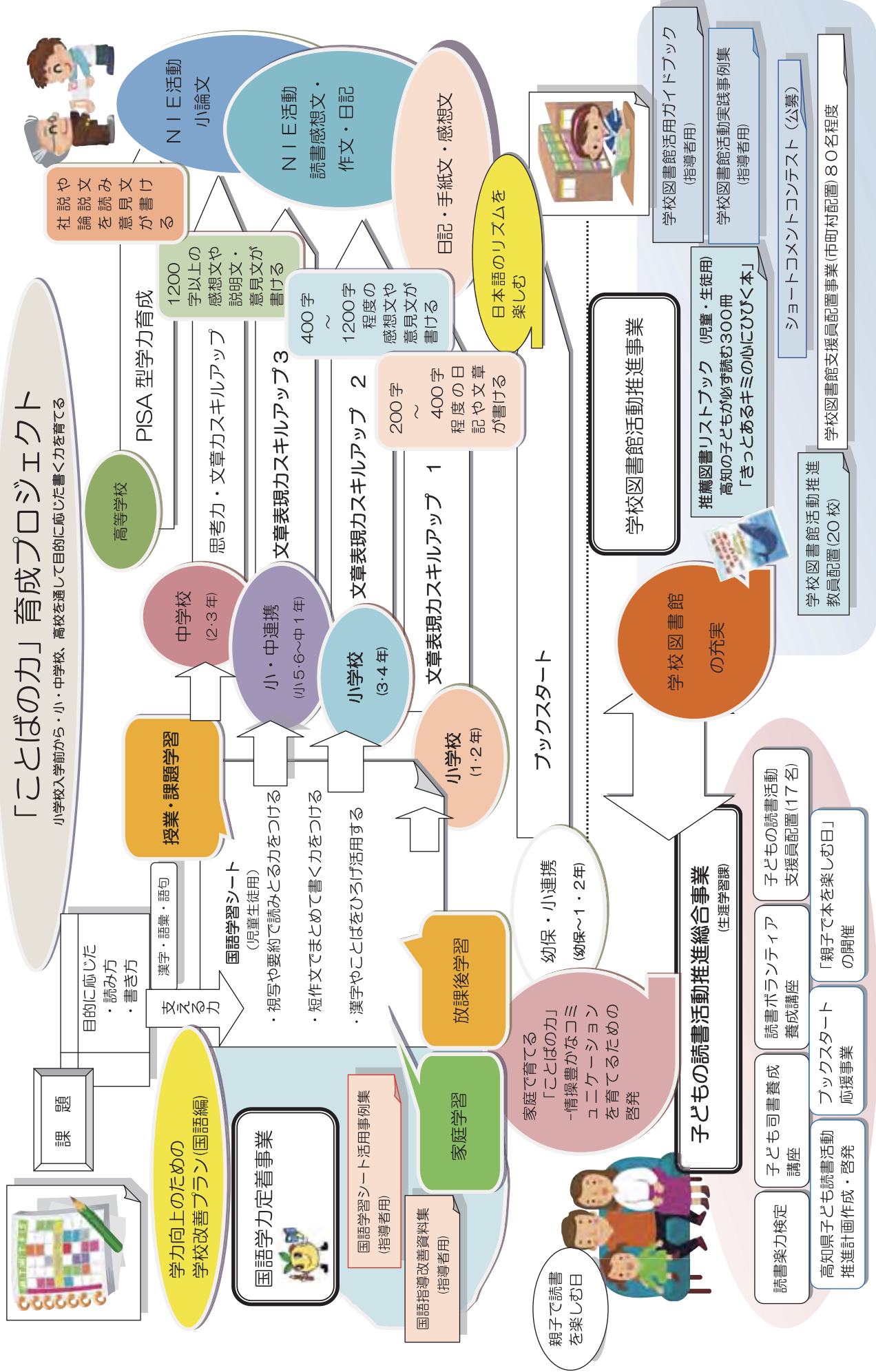
施設	事業名	対象	内容	申込方法
埋蔵文化財センター	出前考古学教室	小中学校等	授業、火起こし、勾玉づくり	市町村教委を通じて申し込み
	授業にいかせる考古学教室	教員	考古学教室、現場体験等	埋文センターに直接申し込み
歴史民俗資料館	出張体験学習・出張授業	小中学校	火起こし、勾玉づくり、昔遊び、よろいかぶと、昔のくらし道具等	歴史館に申し込み（随時受付）
県立美術館	出前びじゅつ講座	小中高等学校	画像による鑑賞授業	美術館に申し込み（随時受付）
	ハロー・ミュージアム	小中高等学校	館蔵作品による巡回展	美術館に申し込み（夏頃まで）
	出前クラシック教室	小中学校	音楽家による体験授業	美術館に申し込み（秋頃まで）



写真：出前びじゅつ講座の様子

■坂本龍馬記念館（TEL088-841-0001）、文学館（TEL088-822-0231）については、各施設にお問い合わせください。

■各施設では、事業や人員体制により対応ができない場合があります。必ず事前にお問い合わせください。



※資料を活用し校内研修の充実と、教職員の共通認識を図りましょう。また、キャリア教育の指導計画の立案や推進組織・体制の構築のために役立てましょう。



- ① 「自分に気付き、未来を築くキャリア教育」-小学校におけるキャリア教育推進のために-平成21年3月
- ② 「自分と社会をつなぎ、未来を拓くキャリア教育」-中学校におけるキャリア教育推進のために-平成21年11月
- ③ 「自分を社会に生かし、自立を目指すキャリア教育」-高等学校におけるキャリア教育推進のために-平成22年2月
- ④ 小・中・高等学校における基礎的・汎用的能力の育成のために「学校の特色を生かして実践するキャリア教育」
平成23年11月
- ⑤ 小学校キャリア教育の手引き 平成22年1月
- ⑥ 中学校キャリア教育の手引き 平成23年3月
- ⑦ 高等学校キャリア教育の手引き 平成23年11月
- ⑧ 今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（中央教育審議会答申） 平成23年1月
- ⑨ キャリア教育をデザインする「今ある教育活動を生かしたキャリア教育」
-小・中・高等学校における年間指導計画作成のために- 平成24年8月
- ⑩ 中学生のためのキャリア教育副読本「みらいスイッチ」高知県教育委員会 平成25年2月

◇上記の各資料は、文部科学省ホームページ「キャリア教育」から収集してください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/index.thm

◇「まなともネット」を活用し、就業体験・高知県内でのインターンシップの受入事業所や職業講話の人材発掘を行いましょ。

<http://www.manatomo.net/>

◇高知県教育委員会事務局小中学校課ホームページ

「保・幼・小・中・高をつなぐ連携教育ガイドライン」について

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/renkeikyoubuiku-guide.html>

◇高知県の高等学校を紹介した「こうちハイスクールガイド」を活用しましょう！

<http://www.pref.kochi.lg.jp/uploaded/attachment/56525.pdf>





編集・発行 高知県教育委員会事務局

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号

幼保支援課 TEL (088) 821-4881 FAX (088) 821-4774

小中学校課 TEL (088) 821-4638 FAX (088) 821-4926

高等学校課 TEL (088) 821-4851 FAX (088) 821-4547